

様式第3

会 議 録

会 議 名	平成 29 年度第 1 回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 地域包括支援センターの平成 28 年度事業実施報告及び平成 29 年度事業実施計画について 2 通所型介護予防事業の平成 28 年度実施状況について 3 指定介護予防支援業務の委託について 4 地域密着型介護サービス等（地域密着型通所介護）事業所の指定について（非公開） 5 地域密着型介護サービス等（地域密着型通所介護）事業所の指定更新について（非公開） 6 地域密着型介護サービス等（小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型共同生活介護）事業所の廃止について（報告） 7 野田市介護老人福祉施設（広域型特別養護老人ホーム）の整備状況について（報告）
日 時	平成 29 年 6 月 5 日（月） 午後 2 時から午後 2 時 57 分まで
場 所	保健センター 3 階大会議室
出席者氏名	会 長 金本 秀之 副会長 藤井 浩 委 員 吉田 二良 秋田 茂 清水 明美 加藤 ナホ江 中村 賢 宇佐見 節子 篠田 恵美子 筑井 正 石原 和子 岩井 勝治 山崎 美紀 松本 恵美子 大用 菜穂子 平山 彰子 中村 綾子 齊藤 達夫 鈴木 清 中澤 茂 須賀田 貞彦 古曳 孝明 妹尾 昭人 丸山 克俊 三輪 秀民 山本 由紀子 渡邊 好男
欠席委員氏名	委 員 藤井 愛子 白島 智子 寺嶋 光子
事 務 局	今 村 繁（副市長） 富 山 克彦（保健福祉部長） 直 井 誠（保健福祉部次長兼高齢者支援課長） 根 本 一弘（生活支援課長） 小 林 智彦（障がい者支援課長） 中 代 英夫（保健センター長） 小 島 信明（国保年金課長） 大 塚 盛也（保健福祉部主幹兼社会福祉協議会事務局長）

	<p>善 方 浩 子 (高齢者支援課長補佐) 山 本 茂 (高齢者支援課副主幹兼いきがい施設係長) 鈴 木 隆一郎 (高齢者支援課高齢者支援係長) 山 崎 正 浩 (高齢者支援課主任主事) 小 倉 貞一郎 (介護保険課長兼地域包括支援センター長) 井 上 薫 (介護保険課主幹兼課長補佐) 宮 崎 英 雄 (介護保険課長補佐) 東風谷 一 (介護保険課介護予防係長) 中 山 理 恵 (介護保険課介護認定係長) 町 田 長 之 (介護保険課介護給付係長) 永 島 徳 子 (介護保険課地域包括支援センター主査) 宇佐見 有 希 (介護保険課主事) 林 晋 也 (介護保険課主事) 野 口 舞 子 (介護保険課主事補)</p>
傍 聴 者	無し
非公開の事由	介護予防支援事業所及び地域密着型事業所等の指定等に関して、個人情報に関する箇所があること及び事業所の指定に関して公平な審議を行うため
議 事	平成 29 年度第 1 回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会の会議結果 (概要) は次のとおりです。
金本会長	平成 29 年 6 月 5 日 午後 2 時、開会を宣言 新任委員 1 名を紹介した。
介護保険課	会議の成立について報告した。
介護予防係長	会議録作成のための録音機を使用すること及び市報等に掲載するため、写真撮影することについて了解を得た。 会議の公開及び傍聴について説明した。
金本会長	議題 1 地域包括支援センターの平成 28 年度事業実施報告及び平成 29 年度事業実施計画について 議題 1 について事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。
古曳委員	在宅医療の定義とは何か。どういう状態になったときに、在宅医療なのか。
金本会長	通院困難であること。 その他質問等を委員に問うた。
加藤委員	認知症のケアパスとは何か。
介護保険課長	認知症の方が、その地域で、通院、初期対応等のガイドラ

金本会長	<p>インのような形で、分かりやすい形で提示するもの。</p> <p>議題 1 について、了承として良いか。</p> <p><異議無し多数></p>
金本会長	<p>議題 2 通所型介護予防事業の平成 28 年度実施状況について</p> <p>議題 2 について事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。 (金本会長からの質問) 通所型介護予防事業の公募の効果について。</p>
介護保険課長	<p>今までの二次予防事業、効果の考え方として、市民全体への効果と一人一人に対する効果に分けて考えると、一人一人に対する効果というのが、今までの二次予防事業の仕組みは、とても効果があり、その状態は、今までと基本チェックリストを廃止した後の一般公募であっても、変わらない。</p>
金本会長	<p>議題 2 について、了承として良いか。</p> <p><異議無し多数></p>
金本会長	<p>議題 3 指定介護予防支援業務の委託について</p> <p>議題 3 について事務局から説明を受けた 質問等を委員に問うた。 質問等無し。 議題 3 について、了承として良いか。</p> <p><異議無し多数></p>
金本会長	<p>議題 4 及び 5 については、野田市情報公開条例第 6 条に基づき非公開</p>
金本会長	<p>議題 6 地域密着型介護サービス等（小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型共同生活介護）事業所の廃止について（報告）</p> <p>議題 6 について事務局から説明を受けた。</p>
金本会長	<p>施設が経済上廃止せざるを得ないというのは、この事業所だけなのか。</p>
保健福祉部次長兼高齢者支援課長	<p>認知症の対応型のグループホーム、施設については、入所の定員が 9 名ということで、全て入居されて、運営は順調であった。もう一つの小規模多機能型居宅介護のほうが、利用</p>

<p>金本会長</p>	<p>者の方が定員に満たない中で、経費がかさんでいた。開設をしてから、年数が経っていった、順調であったグループホームの収益を入れていたが、最終的に資金繰りが改善しなくなった。</p> <p>質問等を委員に問うた。 質問等無し。 議題6について、了承として良いか。</p> <p><異議無し多数></p>
<p>金本会長</p>	<p>議題7 野田市介護老人福祉施設（広域型特別養護老人ホーム）の整備状況について（報告） 議題7について事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。</p>
<p>藤井副会長</p>	<p>円融会は、既に開所をして、27名の入所者を得ているとのことだが、この中に障がい者は入っているのか。</p>
<p>保健福祉部次長兼高齢者支援課長</p>	<p>27名の入所者のうち、6名</p>
<p>金本会長</p>	<p>開所して2か月経過し、27名というのは、順調なのか。</p>
<p>保健福祉部次長兼高齢者支援課長</p>	<p>入所の待機者ということで、毎年1月1日と7月1日現在で、市内の特養の施設に申し込んでいる方について、入所の申込者の方の待機者の状況を集計している。1月1日現在、335名の方、1、2の方、53名を含め、要介護3以上だと、282名。</p> <p>待機者の方はいるが、全てが船形に申し込んでいるわけではない。申込みは、90名の方から話があった。ただ、市外の施設に入所したとか、亡くなられた方等がいて、取下げもあった。そういう中で、現在、27名というのは、待機者の数字がある中では、若干少ない状況だと思われる。</p>
<p>金本会長</p>	<p>要介護3以上で、待機者は市内で282名ということか。</p>
<p>保健福祉部次長兼高齢者支援課長</p>	<p>はい。特養に申し込むというのは、体調を悪くして、入院から自宅に戻るようなときに、家庭で介護、面倒を見るには大変ということで、申し込まれるのだと思われる。実際に入所するまでには、少し期間があるので、その間に他の施設に行ったり、在宅で介護サービスを使ったりして、生活のサイクルができてきますと、特養から声が掛かったときには、状況が異なっている場合があると施設から伺っている。</p>

金本会長	野田市としては、特養の充足率について、予定どおりに進んでいると理解して良いか。
保健福祉部次長兼高齢者支援課長	<p>整備について、要介護3以上になる前は、700名以上、待機者の方がいた。その中で、整備の計画を進めてきた。</p> <p>今回、船形の施設を整備して、次に愛宕の整備、実際、6期のシルバープランの中では、新たに100床の施設整備ということで、もう一つの施設の整備を位置付けていたが、定員に達することが難しいと考えられることから、29年度の施設整備事業者の募集は行わずに、30年度からの第7期シルバープラン策定の中で、改めて今後の施設整備について検討していきたい。</p>
金本会長	<p>質問等を委員に問うた。</p> <p>質問等なし。</p>
金本会長	議題8 その他
介護保険課長	<p>シルバープラン策定スケジュールの説明</p> <p>記念講演の案内</p>
金本会長	2時57分閉会を宣言